

事業報告書		
医療法人番号	00057	
報告期間 自	令和3年4月1日	
至	令和4年3月31日	
1 事業報告書の概要		
(1) 名称	医療法人平野同仁会	
分類①	社団(出資持分なし)	
分類②	その他	
分類③	基金制度不採用	
(2) 事務所の所在地	都道府県 岡山県 市区町村 津山市 町名・番地 中島438番地 建物名	
	従たる事務所の記載はこちら	
(3) 設立認可年月日	昭和44年2月10日	
(4) 設立登記年月日	昭和44年2月10日	
(5) 理事長の氏名	姓	河村
	名	良寛
役員及び評議員の人数	理事長1名、理事3名、監事1名（令和4年3月31日時点）	
役員及び評議員	記載はこちら	
2 事業の概要		
(1-1) 本来業務（病院、診療所）	記載はこちら	
(1-2) 本来業務（介護老人保健施設、介護医療院）	記載はこちら	
(2) 附帯業務	記載はこちら	
(3) 収益業務	記載はこちら	
(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項	記載はこちら	
(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債	記載はこちら	
(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債	記載はこちら	
(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設	記載はこちら (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しても差し支えないこと。	
(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容	記載はこちら 全ての指定内容について記載しても差し支えない。	
(9) その他	記載はこちら 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。（任意）	

事業報告書

1-(2) 従たる事務所の所在地

様式1：1-(5) (G-MIS様式)

事業報告書			
1-(5) 役員及び評議員			
役職	姓	名	備考
理事	河村	良寛	理事長
理事	澤田	隆	病院管理者
理事	佐栄	慎二	経営有識者、社員、院外理事
理事	高田	裕正	経営有識者（キャピタルメディアマネージャー、社員、院外理事 令和3年10月27日付退任）
理事	森安	明仁	法人事務長
	山根	直樹	経営有識者（キャピタルメディア副本部長、社員、院外社員 令和3年10月27日付退任）
監事	神崎	信輔	税理士 院外監事

- 注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であることを記載すること。（医療法第46条の5第6項参照）
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。（医療法第46条の4第1項参照）

事業報告書									
2-(1) 本来業務 (開設する病院、診療所(医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の業務)									
種類	施設の名称	指定管理	開設場所	許可病床数					
	病院	総合病院 津山第一病院	岡山県津山市中島438番地	一般病床	療養病床	医療保険	介護保険	精神病床	感染症病床
				199床					

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、指定管理の欄に記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を記載すること。
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

事業報告書

2-(1) 本来業務

(介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務)

種類	施設の名称	指定管理	開設場所	入所定員	通所定員

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、指定管理の欄に記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を記載すること。
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

事業報告書

2-(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	委託管理	実施場所	備考
津山第一病院訪問看護ステーション		岡山県津山市中島438番地	
津山第一病院居宅介護支援事業所		岡山県津山市中島438番地	

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を委託管理の欄に記載すること。

様式1：2-(3) (G-MIS様式)

事業報告書

2-(3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

事業報告書

2-(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

注) 2-(5)、2-(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくとも差し支えないこと。

2-(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、返済期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。
医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

2-(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、

これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、

かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由

注)

- 医療機関側で購入する医療法人は、購入機関の権能に応じて資本の取得が行われる医療機関。同一の第二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っておりかつ、当該医療連携を継続する方が自らの医療機関の権能を維持・向上するために必要な理由を記載すること。
 - 購入した医療機関名、発行元医療法人名、購入額額及び償還期間を記載すること。なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。

2-(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

2-(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

日付	他の法律、通知等において指定された内容

(注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。

2-(9) その他

日付	記載事項
①当該会計年度内に行なった主な工事等	
令和3年4月	・5階PAC501・502系統空調機更新
令和3年5月	・3O P室 空調設備更新 ・空調室外機PAC102系統修理工事
令和3年9月	・外調機中性能フィルター、枠固定金具取替工事
令和3年10月	・玄関ボーチ屋根防水工事 ・空調室内機（PAC101系統MRI室）修理工事
令和3年11月	・1階PAC106系統空調機更新 ・空調室内機617号室ガス漏れ切離し工事
令和4年3月	・空調機PAC111-2系統先行更新工事 ・メインホール ロールカーテン取替修理
②当該会計年度内に行なった医療機器の購入	
令和3年4月	・バイオブシーシステム
令和3年5月	・C T機器一式
令和3年8月	・上部消化管用ビデオスコープ ・解析付心電計、スピロシフト ・近赤外線光線治療器
令和3年9月	・セントラルモニタ1台、ベッドサイドモニタ4台、モニタ送信機2台
令和3年12月	・電気メス ・心臓カテーテル検査装置 ・超音波診断装置
令和4年3月	・オージオメータ ・インビーダンスオージオメータ

(注) 当該会計年度内に行なわれた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

様式 2

法人名 医療法人平野同仁会
所在地 岡山県津山市中島438番地

※医療法人整理番号 0 0 0 5 7

財産目録 (令和4年3月31日現在)

1. 資産額	2,016,525 千円
2. 負債額	1,879,574 千円
3. 純資産額	136,951 千円

(内訳)

(単位:千円)

区分	金額
A 流動資産	772,157
B 固定資産	1,244,368
C 資産合計 (A+B)	2,016,525
D 負債合計	1,879,574
E 純資産 (C-D)	136,951

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土地 (□ 法人所有 ■ 貸借 □ 部分的に法人所有(部分的に貸借))
建物 (■ 法人所有 □ 貸借 □ 部分的に法人所有(部分的に貸借))

貸借対照表
令和4年3月31日 現在

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	772,157	I 流動負債	666,364
現金及び預金	197,979	支払手形	
事業未収金	526,347	買掛金	53,790
有価証券		短期借入金	150,000
たな卸資産		未払金	94,919
前渡金		未払費用	116,509
前払費用	292	未払法人税等	31,825
その他の流動資産	47,539	未払消費税等	2,137
		前受金	
		預り金	11,128
		前受収益	
		その他引当金	85,713
		その他の流動負債	120,343
II 固定資産	1,244,368	II 固定負債	1,213,210
1 有形固定資産	851,714	医療機関債	
建物	605,525	長期借入金	684,018
構築物	887	繰延税金負債	
医療用器械備品	95,898	その他引当金	452,419
その他の器械備品	6,421	その他の固定負債	76,773
車両及び船舶	8,072		
土地			
建設仮勘定			
その他の有形固定資産	134,911		
		負債合計	1,879,574
		純資産の部	
		科目	金額
2 無形固定資産	5,971	I 基金	
借地権		II 積立金	136,951
ソフトウェア	5,275	代替基金	
その他の無形固定資産	696	繰越利益積立金	-168,049
3 その他の資産	386,683	その他積立金	305,000
有価証券		III 評価・換算差額等	
保有医療機関債		その他有価証券評価差額金	
その他長期貸付金		繰延ヘッジ損益	
役職員等長期貸付金			
長期前払費用	373		
繰延税金資産	151,922		
その他の固定資産	234,387		
		純資産合計	136,951
資産合計	2,016,525	負債・純資産合計	2,016,525

(注) 1. 表中の固定された勘定科目については、変更しないこと。

法人名 医療法人平野同仁会
所在地 岡山県津山市中島438

医療法人番号 00057

損 益 計 算 書
自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日

(単位:千円)

科目		金額	
I 事業損益			
A 本来業務事業損益			
1 事業収益			3,250,881
2 事業費用		3,096,468	
(1) 事業費			
(2) 本部費			3,096,468
本来業務事業利益			154,413
B 附帯業務事業損益			
1 事業収益			
2 事業費用			
附帯業務事業利益			0
C 収益業務事業損益			
1 事業収益			
2 事業費用			
収益業務事業利益			0
II 事業外収益	事業利益		154,413
受取利息		3	
その他の事業外収益		13,373	13,376
III 事業外費用	支払利息		
	その他の事業外費用		
IV 特別利益	経常利益		150,722
固定資産売却益			
その他の特別利益		179	179
V 特別損失			
固定資産売却損		517	
その他の特別損失			517
	税引前当期純利益		150,384
	法人税・住民税及び事業税		
	法人税等調整額		0
	当期純利益		150,384

- (注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること(自動表示)。
 2. 表中の勘定科目については、変更しないこと。
 3. 表中の選択可能な勘定科目については、プルダウンにより適切な勘定科目を選択すること。
 リストにない勘定科目がある場合は、リスト中の「その他○○」を選択すること。

様式5

法人名 医療法人平野同仁会

※医療法人整理番号	0	0	0	5	7
-----------	---	---	---	---	---

所在地 岡山県津山市中島438番地

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人平野同仁会
理事長 河村 良寛 殿

私は、医療法人平野同仁会の令和3会計年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和4年5月25日

医療法人平野同仁会

監事 神崎 信輔

(注1) 監査人が複数の場合には、「私」とする。

(注2) 関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。